

学習者用端末の持込・購入に関する Q & A

※県が準備した E C サイトを「E C サイト」と記載しています。

【ご家庭で所有する端末や E C サイト以外で購入した端末の持ち込みについて】

Q 1 端末を自分で購入する場合は、いつ頃までに準備が必要ですか？

A 1 5 月末を目途に準備をお願いします。

Q 2 夏休み以降に、端末を譲渡してもらえそうです。それまで端末がありませんが、良いですか？

A 2 まずは学校にご相談ください。お子様の手元に端末がない状況が続くと、授業で支障がありますので、できるだけ早く準備されるのが望ましいです。

Q 3 タブレット端末ではなく、ノートパソコンでも良いですか。

A 3 持ち込みできる最低スペックを満たしていれば、可能です。画面がタッチパネルではない場合は、例えば授業支援アプリケーションの MetaMoJi Classroom でペンが使えない、アウトカメラ（背面カメラ）がない場合は、写真撮影しづらいなどデメリットがあります。

Q 4 Android や chrome 端末は、持ち込みできますか？

A 4 MetaMoJi Classroom や Microsoft Office、Teams など授業などで利用するアプリケーションが快適に利用できる場合、持ち込みは可能ですが、入学する学校で事前に動作を確認する必要がありますので、学校にご相談ください。

※各メーカーにより、独自にカスタマイズされており、画面の大きさ、CPU、メモリーなどが異なった機種が多数販売されています。販売されている端末によっては、Word、Excel、PowerPoint などの Microsoft Office 関連アプリケーションでは、機能が制限されたり、MetaMoJi Classroom など授業で利用するアプリケーションが動作不安定となる機種もあるため、注意が必要です。

Q 5 古いタブレット端末、ノートパソコンなど OS のサポートが終了した端末等は持ち込みできますか？

A 5 学校のネットワークに接続している他の端末へウイルス感染させたり、不正アクセスの原因となる恐れがありますので、OS のサポートが終了している端末やパソコンは利用できません。障がいに対応した入出力支援装置の使用のため、配慮が必要な場合は、学校にご相談ください。

Q 6 タブレット端末ではなく、スマートフォンを学校のネットワークに接続してもいいですか？

A 6 円滑に授業を進めるため、タブレット端末などをご利用ください。
端末の故障などやむを得ない場合は、一時的にスマートフォンを学校のネットワーク(GONet)へ接続することは可能です。この場合、接続するためのIDとパスワード(毎日変更)が必要となりますので、入学する学校にご相談ください。※GONet(Gifu Open NETwork)

【ECサイトでの端末の購入について】

Q 7 入学生(保護者)以外が、ECサイトから端末を購入することはできますか？

A 7 入学生(保護者)以外は購入できません。
購入には、学校の教育機関コードが必要です。この教育機関コードは、「学習者用端末購入のご案内」に記載してあります。また、購入のお申し込み時に、県立学校への入学予定者であるか確認しています。

Q 8 iPad 本体のみ(専用保護ケース(キーボード付き)なし)での購入は可能ですか？

A 8 学校ごとに異なります。ECサイトにて本体のみの選択ができれば、本体のみの購入が可能です。3月13日以降にECサイトをご確認ください。
なお、「専用保護ケース(キーボード付き)のみ」や「保証のみ」の購入はできません。

Q 9 iPad 本体や専用保護ケース(キーボード付き)を2台以上購入することは可能ですか？

A 9 本体、専用保護ケース(キーボード付き)は、入学予定者一人につき1台のみ購入が可能です。本体や専用保護ケース(キーボード付き)の破損を心配される場合は、保証による対応(Q23～)をご検討ください。

Q 10 5月以降に購入することはできますか？

A 10 5月以降の購入はできません。
令和8年3月13日(金)から令和8年4月30日(木)の販売期間内にご購入ください。

Q 11 どのような支払い方法がありますか？

A 11 クレジットカード払い、コンビニ決済、ID決済等に対応しています。また最大36回払いの分割払いができます(6回まで手数料無料)。分割払いは、別途GMOペイメントサービス(株)「アトカラ」サービスへの登録・審査が必要です。詳細は、『学習用端末購入のご案内』の表面「お申し込み方法」や「アトカラ」公式サイト(<https://www.atokara.jp/>)をご覧ください。

Q12 ECサイトで販売される端末を、オンライン以外で購入する方法はありますか？

A12 紙の注文書などをご自宅にお送りします。ECサイトやチラシ裏面の下部に記載してあります「購入の申し込み/支払い手続き関連の問い合わせ窓口」までお問い合わせください。電話等でのお問合せとなります。

Q13 購入に関しての問い合わせをしたいのですが、どこに連絡すれば良いですか？

A13 学校では、対応できませんので、ECサイトやチラシ裏面の下部に記載してあります「購入の申し込み/支払い手続き関連の問い合わせ窓口」までお問い合わせください。電話等でのお問合せとなります。

Q14 注文後のキャンセルはできますか？

A14 購入代金が未払いの場合はキャンセルできますが、支払いが完了している場合はキャンセルできません。

Q15 入学時は購入せず、来年度の入学生と合わせて購入することは可能ですか？

A15 来年度の端末購入に関しては、現時点で未定ですので、令和8年4月30日(木)までに、ご購入ください。

Q16 購入した端末の配送方法を教えてください。

A16 iPadは、ご家庭のWi-Fiなどに接続して初期設定する必要があるので、ご自宅（もしくはご注文時に指定いただいた住所）へ配送されます。

Q17 端末が手元に届いたら、すぐに使えますか？

A17 iPadを使用するには、初期設定が必要です。ご家庭等のWi-Fiに接続して、ご家庭で設定する必要があります。設定方法は、端末に設定マニュアルが同封されており、設定手順の動画も準備する予定です。

Q18 初期設定に必要なID（AppleAccount）やパスワードは学校からもらえますか。

A18 県や学校からの付与はありません。ご家庭でID（AppleAccount）登録をお願いします。

また、IDは学校で管理しないため、IDやパスワードは忘れないように管理をお願いします。

Q19 Webフィルタの設定方法を教えてください。

A19 納品時に同封された設定マニュアルにiPad標準のWebフィルタ(スクリーンタイム)の設定方法が記載されていますので、保護者にて設定をお願いします。

Q20 端末の耐久性を教えてください。

A20 専用保護ケース（キーボード付き）は、1.8mの高さから落下させても耐えることが可能で、キーボードも粉塵、水濡れなどに耐えるものです。専用保護ケース（キーボード付き）を購入されない場合は、落下や登下校中の破損を避けるためにケースを準備されることをお勧めします。

Q21 iPad の専用保護ケース（キーボード付き）は、無線接続ですか。

A21 専用保護ケース（キーボード付き）は Brenthaven 社の製品です。専用保護ケース（キーボード付き）は有線(USB-Type C)で接続となります。

無線接続は、電波干渉により、付近に40～50台以上の機器がある場合は通信不良が発生することが報告されています。文部科学省のGIGAスクール端末基準でも、電波干渉を懸念しており、有線接続を奨励しております。

Q22 端末には、自由にアプリケーションを入れてもいいですか？

A22 個人所有の端末のため特に制限はありませんが、学習に使用する端末であることから、年齢制限のあるアプリケーションなど、利用制限の設定をご検討ください。また、授業等でデータを保存することもあるため、必要なアプリケーションのみインストールし、十分なデータの空き容量を確保いただくようお願いします。

【端末の紛失・盗難・破損時の対応について】

Q23 保証は、どのような状態が対象ですか？また、保証内容を教えてください。

A23 保証付きの端末を購入した場合は、本体とACアダプタが対象になり、保証期間は3年間（3年目の3月31日まで）です。

自然故障、水濡れ・水没、破損、水害・火災、盗難、紛失に対応できます。

修理回数は無制限であり、自己負担額はなしです（送料無料）。

また、保証なしの端末を購入した場合は、本体、ACアダプタが1年間のメーカー保証（自然故障のみ）です。

Q24 端末が故障した時の問い合わせ方法を教えてください。

A24 端末に故障時の連絡方法が同封してあります。そこに記載してある電話またはメールでの連絡となります。

Q25 保証に入っていません。端末が破損した場合の修理金額はいくらですか？

A25 破損の状況により、修理金額は異なります。iPadの画面のひび割れの修理をメーカー対応で行った場合、50,000円程度（送料別途）です。

【保護者様の負担について】

Q26 購入者に対して補助金がありますか？

A26 特別支援教育就学奨励費の対象となりますが、支給には購入後に申請が必要です。また、申請には端末や付属品の購入がわかる領収書が必要です。なお、ECサイトから購入した場合は、申請時の領収書添付は不要です。

Q27 特別支援教育奨励費のどの区分が対象になりますか？金額も教えてください。

A27 ICT機器購入費（上限50,930円）が対象です。また、支弁区分Ⅰ又はⅡに該当する方については、ICT機器購入費の上限を超えた分も、「学用品費・通学用品購入費（上限32,270円）」及び「新入学児童生徒学用品・通学用品購入費（上限63,000円）」に含めることができます。ただし、区分ⅠとⅡで支給される金額は異なります。

Q28 授業に必要なアプリケーションの使用料や、端末の通信料は保護者の負担ですか？

A28 県が準備した授業支援アプリケーションの使用料や、学校のネットワークの接続通信料は県が負担します。ご家庭で購入されたアプリケーションの使用料や、学校外での通信料は各家庭でご負担願います。

【ソフトウェアの利用について】

Q29 Microsoft Office 製品は使用できますか？

A29 Microsoft Office 製品が使用できるように、Microsoft Office ライセンスを県で準備していますので、在籍中は使用可能です。卒業後は、県で準備した Microsoft Office ライセンスは使用できなくなります。

Q30 学校で利用するソフトウェアには何がありますか？保護者の負担はありますか？

A30 県で一括契約しているソフトは、以下のとおりで、保護者様の負担はありません。

Microsoft 社 Microsoft Office (Word, Excel, PowerPoint, Teams 等)

MetaMoJi 社 MetaMoJi ClassRoom

Q31 学校内で利用ができないサイトはありますか？

A31 学校のネットワークをひっ迫しますので、YouTube など動画のストリーミング再生やSNSなどのサイトは利用できません。また、クラウドストレージへのデータのバックアップもできません。

【その他】

Q32 端末を貸与してもらうことはできますか？

A32 原則、学習者用端末の貸与はありません。購入するまで少し時間がかかるなどの事情がありましたら学校までご相談ください。